

なんなん通信

令和2年7月20日発行
加茂名南小学校通信 No.25
(バックナンバーは本校のホームページに掲載しております。ぜひ、ご覧ください。)

夏休みの20日間の登校日を充実させます



校長の奥村兆男（おくむら よしお）です。

いつも「なんなん通信」をご覧くださり、ありがとうございます。第25号をお届けします。最後までお読みくださいますと幸いです。

保護者の皆様には、これまで、新型コロナウイルス感染症と熱中症の防止に向けて、適切に対応いただいておりますことに感謝申し上げます。また、お子様のマスク着用の励行につきましても、頭の下がる思いです。写真は、わたしが、水泳指導の後、プールの安全確認をしている様子です。幼稚園と1年の水泳指導のため、T2として参加しています。

さて、7月も4週目に入り、本来であれば、1学期の終業式が終わり、子どもたちが楽しみにしている夏休みに入る時期です。しかし、今年度は、夏季休業中に前期10日間、後期10日間、計20日間の登校日を設け、給食も実施し、午後も授業を行います。夏季休業中に20日間に及ぶ登校日を設けることは、これまで実施したことはありませんでした。新型コロナウイルス感染症防止対策で、約3か月の臨時休業があったためとはいえ、休校中子どもたちは外出さえもままならず、家庭内で過ごすことを強いられてきました。連日、テレビや新聞で報じられる新型コロナウイルス感染症のニュースによる恐怖心や休校による授業を含む学習面や学校生活に対する不安感でストレスが大きかったと想像できます。子どもたちは、決して穏やかに休日を過ごした状態ではなかったと認識しています。

そこで、本校では登校日の日課につきましても、授業時数の確保と本来の夏休みの意義である家庭生活の充実の両立を目指し、午前中5時間授業で、午後から6時間目の授業を行います。6校時で授業が終わる学年は、午後2時過ぎ下校となります。5校時で授業が終わる学年は、給食と清掃後、午後1時30分過ぎの下校となります。午前中5時間の授業は、この日課に慣れるまで子どもたちの心身に負担をかけることになるとは思いますが、夏休みの登校日中でも家庭でゆっくりと過ごしてほしいという思いから設定しました。暑い時間帯の下校となりますが、本日の学年別児童朝会でも、子どもたちに登下校時の熱中症対策で帽子の着用についての話をしたところですので、登下校時の帽子の着用をお願いいたします。また、夏場のこの時期を乗り切るためにも、今一度、保護者の皆様には「朝を大切にしてください」、特に「朝ごはんを食べて登校させてください」とお願いいたします。

それでは、今号では高学年のゲストティーチャーを招いた出前授業の様子を紹介いたします。



4年 車いす体験
7月15日(水)



5年 環境教育(3R)
7月17日(金)



6年 スマホ・ケータイ安全教室
7月10日(金)

次号は、夏休みの登校日の様子についてお伝えしてまいります。また、NHKの「ブラタモリ」が放送再開となっていますので、ぜひご覧ください。高学年の皆さんは大河ドラマ「麒麟がくる」の再開を麒麟のように首を長くして待っていてくださいね。